



一般社団法人 電波産業会
Association of Radio
Industries and Businesses

No.1029 2016年6月13日

5月15日～6月15日は「情報通信月間」です

期間中は、「ICT で未来につなぐ 安心安全いきいき社会」をテーマに、情報通信の普及・振興を図ることを目的として、「記念中央式典」をはじめ、全国各地で情報通信に関する様々な行事が開催されます。ARIBでも情報通信月間行事として本年も「電波の日記念講演会」を5月23日に開催しました。また7月15日には「周波数資源開発シンポジウム2016」の開催を予定しています。

ARIBからのお知らせ

「周波数資源開発シンポジウム2016」開催のお知らせ

一般社団法人電波産業会（ARIB）は、国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）との共催により「周波数資源開発シンポジウム2016 –2020年に向けた新たな無線システム–」を開催します。

2020年に向けて無線システムは大きく変わろうとしています。2020年に向けて、我が国では、ICT成長戦略に「新たな付加価値産業の創出」を掲げ、第5世代移動通信システム（5G）による新たなサービスやビジネスの創出、IoTの実現のため多種多様な機器の接続、ミリ波やテラヘルツ波といった未開拓の周波数帯の開発・利用、あるいは次期技術試験衛星（ETS-IX）といった新たな無線システムの開発が進められています。これらの新たな無線システムの導入に向けて、制度的課題の検討を含め、特に我が国の強みである安心・安全な無線システムを国際競争力のある将来の基幹産業として育てるべく、産学官一体で取り組んでおります。

本シンポジウムでは、2020年に向けた新たな無線システムのうち、5Gシステム、IoTの無線通信技術、ミリ波テラヘルツ波帯の無線システム、新たな衛星通信技術について、産学官の専門家による講演を行います。研究者や専門家のみならず、多くの方々のご参加を心からお待ち申し上げます。

記

- 1 日 時：平成28年7月15日（金）13時から
- 2 会 場：明治記念館（東京都港区元赤坂2-2-23）
- 3 主 催：一般社団法人電波産業会
国立研究開発法人情報通信研究機構
後 援：総 務 省
協 賛：情報通信月間推進協議会
- 4 テ ー マ：「2020年に向けた新たな無線システム」
- 5 定 員：250名
- 6 参 加 費：無料
- 7 問 合 せ 先：一般社団法人電波産業会 樋口
(TEL : 03-5510-8593 e-mail : higuchi@arib.or.jp)

情報通信月間参加行事
「周波数資源開発シンポジウム 2016」

— 2020年に向けた新たな無線システム —

時間	次第	講師（敬称略）
12:30	開場	
13:00	開会	
13:00～ 13:05	開会挨拶	国立研究開発法人情報通信研究機構 理事 富田二三彦
13:05～ 13:10	来賓挨拶	総務省 総合通信基盤局 電波部長 渡辺 克也
13:10～ 13:50	基調講演 「最近の電波政策の動向について」	総務省 総合通信基盤局 電波政策課長 田原 康生
13:50～ 14:30	講演1 「5G時代におけるサービス及び無線通信技術の展望」	大阪大学 大学院工学研究科 電気電子情報工学専攻 教授 (第5世代モバイル推進フォーラム 技術委員会委員長) 三瓶 政一
14:30～ 15:10	講演2 「これからのIoTに必要な無線通信技術」	大阪大学 大学院情報科学研究科 准教授 猿渡 俊介
15:10～ 15:30	(休憩)	
15:30～ 16:10	講演3 「ミリ波帯、テラヘルツ波帯の無線システムの動向と将来像」	パナソニック株式会社 オートモーティブ & インダストリアルシステムズ社 技術本部 プラットフォーム開発センター 無線技術開発部 部長 高橋 和晃
16:10～ 16:50	講演4 「IoT/5G時代の衛星通信技術」	国立研究開発法人情報通信研究機構 ワイヤレスネットワーク総合研究センター 総合研究センター長 門脇 直人
16:50～ 16:55	閉会挨拶	一般社団法人電波産業会 専務理事 松井 房樹
16:55	閉会	

プログラムは予告なく変更される場合があります。

中国北京での 5G 関連イベントの概要

5月31日～6月1日に中国・北京で「第1回 Global 5G Event」が開催されました。

「Global 5G Event」は、世界の5G関連団体（「5G PPP(欧州)」、「IMT-2020(5G) Promotion Group(中国):以下IMT-2020(5G) PGと記す」、「第5世代モバイル推進フォーラム(5GMF)(日本)」、「5G Forum(韓国)」、「5G Americas(米国)」)により年に2回共同開催されるもので、第1回のイベントは、IMT-2020(5G)PGが主催し、「Building 5G Technology Ecosystem」をテーマにプレゼンテーションとパネルディスカッションが行われました。2日間のイベントに政府関係者、通信事業者、製造メーカ、大学、研究機関から約500人の専門家が参加し、5Gの技術動向、標準化動向、周波数、実証実験、アプリケーションなどに関して最近の研究開発成果が報告され、活発な議論が行われました。

冒頭、中国工業情報化部（Ministry of Industry and Information Technology (MIIT)）の苗部長がオープニングスピーチを行いました。本イベントには、現地メディアも多数参加しており、イベントの様子は、テレビニュースにも取り上げられました。



「Global 5G Event」会場の様子

日本からは、政府代表として総務省移動通信課の中村裕治 新世代移動通信システム推進室長が挨拶を行った他、5GMF会長の吉田進 京都大学特任教授・名誉教授がキーノートスピーチを行うとともに、5GMF 企画委員会委員長代理の NTT ドコモ 中村武宏氏が「5G Deployment in 2020 and Beyond」の演題でプレゼンテーションを行いました。また、ARIB 佐藤参与がパネルディスカッションと 5G のネットワークと運用に関するセッションのモデレータとして参加しました。

さらに、6月2日には5GMFとIMT-2020(5G)PGとの間で研究開発、標準化などに関する情報・意見交換等の交流を行うことを目的とする合意覚書(MoU: Memorandum of Understanding)が締結されました。



MoU 締結式の様子
吉田進 5GMF 会長(写真左)と CAO Shumin IMT-2020(5G) PG 会長(写真右)

第 30 回調査統計小委員会を開催

第 30 回調査統計小委員会を開催しましたので、その概要をお知らせいたします。

- 1 日時 平成 28 年 6 月 8 日 (水) 午後 4 時 00 分から 5 時 00 分まで
- 2 場所 当会第 4 会議室
- 3 議事概要
 - (1) 「電波産業年鑑 2016」の発行について
 - (2) 査読分担について
 - (3) その他

今週の ARIB 内会合 (6 月 13 日～6 月 17 日)

- 6 月 13 日 (月): 日スリランカ合同委員会 (第 1 回会合) (コロンボ)
- 6 月 13 日 (月): 電磁環境委員会総会・委託研究報告会
- 6 月 15 日 (水): 素材伝送開発部会 素材伝送用 HEVC コーディック評価 JTG
- 6 月 15 日 (水): 第 26 回無線 LAN システム開発部会
- 6 月 17 日 (金): 第 229 回業務委員会
- 6 月 17 日 (金): スタジオ設備開発部会 スタジオ映像作業班

今週の国際会合（6月13日～6月17日）

参加を予定している会合はありません。

総務省からのお知らせ

無線設備規則の一部を改正する省令案等に係る意見募集 -第4世代移動通信システム（LTE-Advanced）等及び 広帯域移動無線アクセスシステムの高度化-

【平成28年6月3日発表】

総務省は、第4世代移動通信システム（LTE-Advanced）等及び広帯域移動無線アクセスシステムの高度化に向けて、無線設備規則の一部を改正する省令案等を作成しました。

本改正案に対して、平成28年6月4日（土）から同年7月4日（月）までの間、意見募集を行っています。

詳細については、[【平成28年6月3日の総務省報道資料】](#)をご覧ください。

特定実験試験局として使用可能な周波数の範囲等を定める告示の 一部改正案に係る意見募集

【平成28年6月3日発表】

総務省では、電波法施行規則（昭和25年電波監理委員会規則第14号）第7条第5号の規定に基づき公示されている特定実験試験局について、国家戦略特別区域である秋田県仙北市の区域において電波を活用した実証実験や技術開発等を促進するため、特定実験試験局として使用可能な新たな周波数を追加することとし、告示案を作成しました。

本告示案について、平成28年6月4日（土）から平成28年7月4日（月）までの間、意見募集を行っています。

詳細については、[【平成28年6月3日の総務省報道資料】](#)をご覧ください。

「標準テレビジョン放送等のうちデジタル放送に関する送信の標準方式」の一部を改正する案に係る意見募集

【平成 28 年 6 月 7 日発表】

総務省では、超高精細度テレビジョン放送システムに関する技術的条件のうち超高精細度テレビジョン放送システム等の高画質化に係る技術的条件について平成 28 年 5 月 24 日（火）に情報通信審議会から一部答申を受けたことを踏まえ、制度整備案を作成しました。

本制度整備案について、平成 28 年 6 月 8 日（水）から平成 28 年 7 月 7 日（木）までの間、意見募集を行っています。

詳細については、[【平成 28 年 6 月 7 日の総務省報道資料】](#)をご覧ください。

「電波政策 2020 懇談会 報告書（案）」に対する意見募集

【平成 28 年 6 月 7 日発表】

総務省は、近年有限希少な国民共有の資源である電波の更なる有効利用を図ることがますます重要となっていることを踏まえ、我が国のワイヤレスサービスを国際競争力のある有望ビジネスに育てるとともに、IoT の進展等の新たな電波利用ニーズに応えるための方策について検討することを目的として、平成 28 年 1 月から「電波政策 2020 懇談会」（座長：多賀谷一照 獨協大学法学部教授）を開催しています。

本懇談会における検討結果を踏まえ、「電波政策 2020 懇談会 報告書（案）」が取りまとめられ、平成 28 年 6 月 7 日（火）から同年 6 月 24 日（金）まで、意見募集を行っています。

詳細については、[【平成 28 年 6 月 7 日の総務省報道資料】](#)をご覧ください。

編集後記

先週、関東・甲信越地方の梅雨入りが発表されました。何とか快適に過ごす方法はないものかと毎年この時期に思いますが、決定打が見つからないままです。やはりエアコンの効いた部屋で過ごすのが一番なのでしょうか？

梅雨明けが待ち遠しいです。

（編集子：Oz）



Association of Radio Industries and Businesses

ARIB NEWS
発行所

一般社団法人 電波産業会

☎100-0013 東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 日土地ビル11階
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103
<http://www.arib.or.jp> E-mail arib_news@arib.or.jp